



大地

261号

4

足寄小学校学校だより

学びを「愉しむ」ということ

足寄町立足寄小学校長 池田圭子

～「楽しい」から「嬉しい」へ、これからの時代を生きる力～

春のあたたかな光の中、新しい年度が始まりました。今年度も本校の教育活動に、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

本校では今年度、目指す子どもの姿を

「自分で考え 自分で決めて 自分で行動する子」

とし、子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばしていく教育を進めてまいります。

その実現のために、学校だけでなく、保護者の皆さま、地域の皆さまと力を合わせながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えております。

これからの時代と求められる力

今の社会は、「VUCAの時代」と言われています。変化が激しく、先の見通しが立ちにくく、物事が複雑に絡み合い、正解が一つではない時代です。

さらに近年では、「BANIの時代」とも言われるようになりました。一見安定しているように見えても急に崩れてしまうことがあったり、何となく不安を感じやすかったり、物事のつながりが単純ではなかったり、理解すること自体が難しい出来事が増えてきています。

このような時代の中で大切になるのは、

「自ら考え、判断し、行動し続ける力」です。

文部科学省 中央教育審議会の論点整理（令和7年9月25日）においても、これからの教育は、

★「主体的・対話的で深い学び」の実現（深い学びの実装）

★多様な子どもたち一人ひとりの可能性を生かすこと

★子どもも教師もゆとりを持ちながら学びを深めること

を大切にしながら、「自らの人生を舵取りできる力」を育てることが求められています。

また、子どもたちには、

★自分から考え始める力（好奇心）

★学びを振り返り、よりよくしていく力

★他者と関わり、協働する力

★よりよい社会や人生につなげようとする心

といった「学びに向かう力・人間性」を育てていくことが重要であると示されています。

そのような中、本校では授業のあり方を大きく変えようとしています。これまでの「教えられたことに答える」学びから、**子どもたちが自ら問いを立て、探究する学びへの転換**です。

2つの「たのしい」という言葉の違いをお伝えします。

「楽しい」と「嬉しい」の違い

	「楽しい」 (Enjoyment)	「嬉しい」 (Delight/Creative Joy)
源（どこから？）	与えられる楽しさ（受動的）	自ら生み出す喜び（能動的）
心の動き	周りの状況に反応して笑う	自分の内面から「わくわく」が湧く
学びの姿	面白い話を聞く、動画を見る	試行錯誤し、壁を乗り越える
状態	楽（らく）な状態	夢中（没頭）している状態
具体例	クイズに正解して喜ぶ・ゲームをしてクリアできた	自ら問いを立て、納得解や最適解を見出す

「楽しい」から「愉しい」へ

「楽しい」ことは、学びの大切な入り口です。しかし、これからの時代に必要なのは、その先にある「愉しい」学びです。

例えば、

- ★「なぜだろう」と考えること
- ★友達と意見を伝え合うこと
- ★うまくいなくても、もう一度挑戦すること

こうした経験を重ねる中で、子どもたちは少しずつ理解を深め、「分かった」「できた」という喜びを感じます。この喜びを土台としてさらに「もっとやりたい」「もっと知りたい」という気持ちが高まり、自ら進んで学ぼうとする「愉しさ」につながっていくと考えます。

論点整理でも、知識はただ覚えるものではなく、他の場面でも活用できる「生きて働く知識」として、思考や対話と結びつきながら深まることが大切であると示されています。

足寄小学校が目指す学び

本校では、「主体的・対話的で深い学び」を通して、

- ★自分で問いを見つける
- ★仲間とともに考える
- ★自分なりの答えを導く

という「探究する学び」を進めてまいります。

また、一人ひとりの違いを大切にしながら、すべての子どもが自分らしく学べる環境づくり（多様性の包摂）にも取り組んでまいります。

その中で、子どもたちが

「自分で考え 自分で決めて 自分で行動する」

ことができるよう支えていきます。

学校・家庭・地域が一体となって

子どもたちの成長は、学校だけでなく、家庭や地域の支えがあつてこそ実現します。

論点整理でも、教育は学校だけのものではなく、保護者や地域を含め「みんな」で子どもを育てていくことの大切さが示されています。

だからこそ、

- ★子どもが考えている過程を見守ること
- ★すぐに答えを与えすぎないこと
- ★挑戦する姿を認めること

を大切にしながら、共に子どもたちを育てていきましょう。

「楽しい」から一歩進んで、「愉しい」へ。

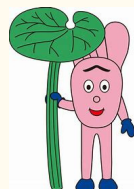
「楽しい」から一歩進んで、「愉しい」へ。

それは、これからのVUCA・BANIの時代を生きる子どもたちにとって、とても大切な学びの姿です。

子どもたちは本来、「知りたい」「考えたい」という力を持っています。その力を信じ、学びを「愉しむ」姿を、学校・家庭・地域が一体となって支えていきたいと考えております。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

足寄小学校の子どもたちを
応援してね！



足寄小学校 NEW MEMBERS

4月1日付転入教職員紹介 どうぞよろしくお願ひします！



Mathukawa Makoto
教諭
松川 誠 国立日高青少年
自然の家より

4月から赴任しました、松川誠と申します。この春、1歳5か月になる息子を連れ、家族で足寄町に越してまいりました。

足寄小学校の子どもたちは、元気いっぱいいて素直な姿がとても印象的です。子どもたち一人ひとりの良さを伸ばせるよう、日々の教育活動に精一杯努めてまいります。

また、保護者の皆様や地域の皆様との対話を大切に、共に子どもたちを育てていければと考えています。一日も早く町に馴染み、皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



Takeda Hitoshi
教諭
竹田 与 新採用

4月から赴任しました竹田与（ひとし）と申します。子どもたち一人ひとりと丁寧にかかわりながら、一緒に成長していきたいと思っています。子どもたちが安心して過ごし、自分らしく力を発揮できるような環境づくりを目指しながら活動をしていきたい思いますので、これからよろしくお願ひします。



Kii Yuzuha
養護教諭
木井 柚葉 新採用

4月から足寄小学校に赴任いたしました、養護教諭の木井柚葉と申します。

足寄町の雄大な自然と、元気いっばいな子どもたちからたくさんのエネルギーをもらい、私自身もワクワクした気持ちで毎日過ごしております。

保健室が、子どもたちにとって心身ともにリラックスでき、元気をチャージできるような安心できる場所となるよう努めてまいります。至らない点も多いかと思いますが、皆さんと共に、楽しく笑顔に満ちた学校生活を精一杯サポートしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。



Yano Yoshiaki
事務職員
矢野 嘉章 豊頃小学校より

豊頃町から異動してまいりました事務職員の矢野嘉章と申します。足寄町には30数年前にもお世話になっております。住宅の前でキツネと目が合ったり、校舎の駐車場をエゾリスが横切ったりと、昔と変わらず自然が豊かな街のままで心が和みました。これからの二度目の足寄町での季節を感じられる生活が楽しみです。子どもたちの健やかな成長を保護者の皆様と同じ視線で見守っていききたいと思ひます。これからよろしくお願ひいたします。



Kitada Sachiko
学習支援員
北田 幸子 足寄中学校より

4月から足寄小学校に赴任いたしました、学習支援員の北田と申します。元気な子どもたちと一緒に過ごせることを大変うれしく思っております。

『明るく大きなあいさつ』『笑顔』をモットーに、安心・安全な学校生活を精一杯サポートしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



Sasaki Yuko
介助員
佐々木裕子 芽登小学校より

4月から足寄小学校に勤務することになりました佐々木裕子です。

一日でも早く、新しい環境に慣れて、皆さんの名前を覚えて仲良くなりたいと思ひます。

1年間、どうぞよろしくお願ひします。

保護者の皆様へ

昨年度（令和7年度）3月の学年末に際し、学級担任をはじめ教職員へ温かなお心遣い（花束等）をいただき、誠にありがとうございました。皆様のお気持ちに、教職員一同深く感謝申し上げます。

本来、このようなお心遣いは大変ありがたいものでございますが、保護者の皆様にご負担やご配慮をおかけすることのないよう、今後につきましては、教職員への贈り物等のお心遣いはどうぞなさいませぬようお願い申し上げます。

皆様のお気持ちは十分に受け止めさせていただいておりますので、何卒ご理解いただけますと幸いに存じます。

今後とも、子どもたちの健やかな成長のため、教職員一同努めてまいります。引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご入学おめでとうござひます

4月8日、25名の新1年生を迎え、足寄町長渡辺俊一様をはじめ多くのご来賓のご臨席を賜り、令和8年度の入学式が行われました。在校生が笑顔で新1年生を迎える温かな雰囲気の入學式となりました。

2年生が1年生に言葉のメッセージを贈るとともに全校児童の美しい歌声のハーモニー「はじめの歩」のプレゼントもありました。

かわいらしい1年生を目の前にし、各ご家庭の「宝物」であるお子様を大切に育てていきたいと思つた入學式でした。



令和8年度 「チーム足小」が スタートします！

足寄小学校 令和8年度 校内体制

職	担当	氏名	職	担当	氏名
校長		池田 圭子	教諭	専科	岸山 知歩
教頭		橋本 健	教諭	初任者巡回指導	西藤 孝幸
教諭	1年1組	後藤 芽唯	養護教諭		木井 柚葉
教諭	2年1組	今井 悠平	事務職員		矢野 嘉章
教諭	3年1組	川上 慶祐	事務補		伊藤美千代
教諭	4年1組	幾島 佑哉	学習支援員		山田 史絵
教諭	5年1組	松川 誠	学習支援員		青木真由美
教諭	6年1組	田中 裕登	学習支援員		北田 幸子
教諭	特別支援	井上 瑤平	介助員		内藤 由美
教諭	特別支援	山岸 和子	介助員		佐々木裕子
教諭	特別支援	西田 智草	公務補		森 久雄
教諭	特別支援	荒田 麻結	公務補		須川 邦洋
教諭	特別支援	松本侑里香			
教諭	特別支援	竹田 与			

令和8年4月8日、189名の子どもたちと26名の教職員の運命的な出会いがあり、今年度の足寄町立足寄小学校の教育活動がスタートしました。

家庭や地域と学校が共に手を取り合い一つのチームになって、「子どもたちのために」を合い言葉に、子どもが主語となるように、できることを目一杯取り組んで参りたいと思います。

本校が令和8年度に目指す子どもの姿は、「自分で考え自分で決めて自分で行動する子」です。子どもたち一人一人が、自ら課題を見つけ、主体的に学び、仲間と関わりながら成長していく、自律的な学習者となるよう、日々の教育活動を大切に積み重ねてまいります。

4月初めの職員会議では「仲間に感謝！メンバーシップを発揮する教職員集団へ」という話を教職員にしたところでした。前例や経験にとらわれず、「チーム足小」として、子どもたちと一緒に学び、一緒に成長していく教職員集団を目指します。そして「ご家庭の宝」である子どもたちが「地域の宝」として大きく成長できるよう、保護者、地域の皆様とも手を取り合い、教育活動を進めて参ります。

お気付きの点がございましたら、ご遠慮なく学校にご連絡いただければ幸いです。

足寄小学校の教育活動へのご理解・ご協力・ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

校長 池田 圭子

ときどき わくわく えがおいっぱい4月



令和8年度 5月の予定

- 1日(金) 1年生を迎える会 児童会
- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 家庭訪問 面談
- 8日(金) 家庭訪問 面談 避難訓練 読み聞かせ
- 11日(月) 家庭訪問 面談
- 12日(火) 家庭訪問 面談
- 13日(水) 交通安全教室 心電図検査(1年)
- 14日(木) 家庭訪問 面談
- 15日(金) 知能検査(3・5年)
- 19日(火) 交通安全教室予備日
- 20日(水) 内科検診(2・5年) 避難訓練予備日
- 22日(金) 遠足
- 25日(月) 運動会特別時間割開始
- 26日(火) 運動会実行委員会
- 28日(木) 移動図書